

2019年 7月 9日

これまでにロボット支援下前立腺全摘術を  
受けた患者さんへ  
【診療データを調査研究へ使用する  
ことに関するご協力のお願い】

トヨタ記念病院消化器外科では「ロボット支援下前立腺全摘術（RALP）後に発症した鼠径ヘルニアの検討」という臨床研究を行っております。この研究は、【鼠径ヘルニアの発症原因を検討することで今後のRALP後の鼠径ヘルニア予防に努めること】を主な目的としています。そのため、過去にロボット支援下前立腺全摘術を受けた患者さんのカルテ等の診療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この研究はトヨタ記念病院 臨床研究審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

対象となる患者さんが手術を受けられた期間

2016年3月1日 ～ 2019年 3月31日まで

研究実施期間

2019年8月7日 ～ 2019年12月31日まで

○今回の研究の対象はこれまでにロボット支援下前立腺全摘術後を受けた患者さんの診断名、年齢、性別、患者背景、治療に関する情報、画像情報、臨床検査結果などです。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ等の診療データを利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【問い合わせ先】

トヨタ記念病院 消化器外科 医師

研究責任者：藤田 康平

TEL：0565-28-0100(代) FAX：0565-24-7157(代)